



立春を過ぎて昼間は暖くなり、少しだけ春の訪れを感じられるようになってきました。とはいえ週末から再び寒波がやってきて寒くなるようです。温暖化で冬は暖くなるのかと思っていたら、むしろ例年よりも大雪のニュースを目にすることが多い感じがします。本格的な春が来るまでもう一息、寒暖差で風邪を引かないように注意をしましょう。



1. 年金



●公的年金等から所得税が還付

～確定申告で所得税が還付されるかも！？～

→税制改正の影響で、年金からも**所得税の還付**を受けられる対象者が増えました（**令和 8 年 1 月号参照**）。R7.12 の年金での還付は金額にかかわらず一律で計算がされているため、**すでに還付がされている方**でも、以下に該当する場合は確定申告をすると所得税が**還付**される可能性があります。

※年金から所得税が徴収されていない方は、こちらの記事は読み飛ばしていただいて大丈夫です。

<所得税が還付される可能性ありの方>

①公的年金等の金額が以下の範囲内

→R7.12 の年金での所得税還付後もまだ**所得税額がある**方で、合計所得金額が **132 万円以下**
(65 歳以上で公的年金のみの場合は 242 万円以下)

②特定親族特別控除の対象者がいる

→**19 歳～23 歳未満**で所得が 58 万超 123 万以下の親族

③所得要件の引上げで扶養控除等の対象者が追加

→新たに扶養親族等が**追加**された

→年金以外の所得がある場合は、こちらも合算して計算を行います。

→年金振込通知書や源泉徴収票で、**所得税が徴収**されているかを確認してみるようにしましょう。

2. 労災保険

●労災保険制度の見直し

～小規模な農林水産業も労災保険加入へ～

→**働き方の多様化**等を受けて、現状は労災保険の対象にならない働き方についても**対象に追加**したり等、見直しが検討されています。このたび労働政策審議会より報告書が提出されました。今後、法改正等がされていきます。

<労災保険の見直し（案）>（おもなもの）

■対象者の拡大

- ・暫定任意適用事業（農林水産業の一部）の**廃止**
- ・**特別加入**の対象を**拡大**することを検討

■給付

- ・**遺族**（補償）等年金の支給要件で、夫にのみある支給要件を撤廃。**夫と妻の差を解消**。
- ・**消滅時効**について、療養補償・休業補償・葬祭料等消滅時効が 2 年の給付について、発症後の迅速な請求が困難な場合がある疾病が原因の場合は **5 年**へ延長。労働基準法の災害補償請求権も同様に延長。

■メリット制

- ・メリット制が、**労災かくし**や受給労働者等への報復行為等に繋がるという懸念につき、実態把握と必要な検討を
- ・**年度更新を電子申請**している事業主へ、労災の支給・不支給決定（初回のみ）やメリット基礎情報の**情報提供**を

→対象の拡大によって、財源も必要になってきます。

今月のピックアップ



●雇用保険料率、2 年連続引き下げ！～0.1%の引き下げ～

雇用保険料率が引き下げられる予定です。決定すると、一般の場合、全体負担分で
14.5/1000→**13.5/1000**、**従業員負担分**で 5.5/1000→**5/1000** になります。**R8.4** から変更です。

●健康保険・介護保険料率変更！～R8.3 から。子ども・子育て支援金は R8.4 から～

愛知は健康保険 **9.93%**・介護保険 **1.62%**へ、料率に変更になる予定です。詳しくは確定し次第発行となる「健康保険・厚生年金保険の保険料額表」にてご確認ください。

□■お問い合わせ先■□

〒460-0003

名古屋市中区錦 2-15-19

アゼット錦ビル 5B

中京社会保険労務士法人

電話:052-265-7578



<http://chukyo-sr.jp/>

<http://www.facebook.com/chukyosr>

